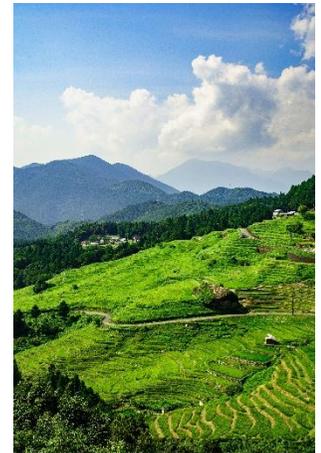




# 三重県労協活用促進地域連携協議会

労働者協同組合活用促進モデル事業  
活動報告



# モデル事業参画の背景

## 〈三重県の人口推計〉

|        | 2020年   | 2050年(推計)          |
|--------|---------|--------------------|
| 総人口    | 177.0万人 | ➔ 134.7万人 (23.9%減) |
| 15-64歳 | 102.7万人 | ➔ 68.4万人 (33.4%減)  |
| 高齢化率   | 29.9%   | ➔ 39.6% (9.7ポイント増) |

※国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

## 〈三重県野就業構造〉

15-64歳 **就業希望無業者 7.4万人**

社会に出たい11,800人 知識・技能生かしたい5,400人

65歳以上 **就業希望無業者 2.7万人**

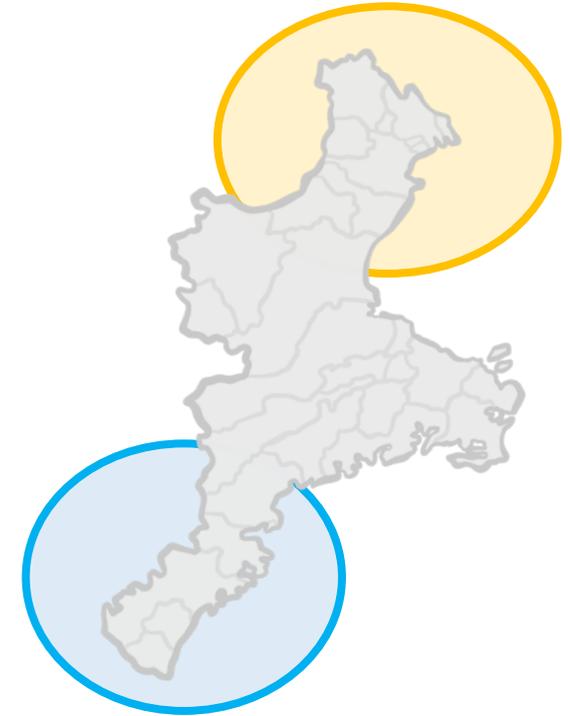
健康維持のため7,900人 時間に余裕ができた3,000人

※総務省統計局「令和4年就業構造基本調査」

労協制度への期待

- ・人口減少や少子高齢化が進み、維持することが難しくなる地域の生活インフラや公共性の高いサービス、地域コミュニティ機能を支える**担い手**としての可能性
- ・性別、年齢、障がいの有無などにより**働きづらさを抱える方々の新たな就労機会**としての選択肢

北部：工業盛ん、人口多



南部：自然豊か、過疎化

## 県内の労働者協同組合運営状況

|   | 名称                                 | 所在地  | 主な事業など   |
|---|------------------------------------|------|--|
| 1 | CampingSpecialist<br>労働者協同組合       | 四日市市 | 放置された荒廃山林整備、キャンプ場経営<br>労協設立の全国第1号                |
| 2 | 労働者協同組合コモンウェーブ                     | 鈴鹿市  | 不登校児などの放課後の居場所づくり<br>法施行のニュースで労協を知り、やりたいことが理念に合致 |
| 3 | 労働者協同組合<br>ワーカーズコープみえ              | 松阪市  | 高齢者介護、清掃、緑化事業・剪定<br>約40年前から協同労働を実践               |
| 4 | CampingSpecialistKOMONO<br>労働者協同組合 | 菰野町  | キャンプ場経営  |
| 5 | CampingSpecialistくわな<br>労働者協同組合    | 桑名市  | キャンプ場経営  |

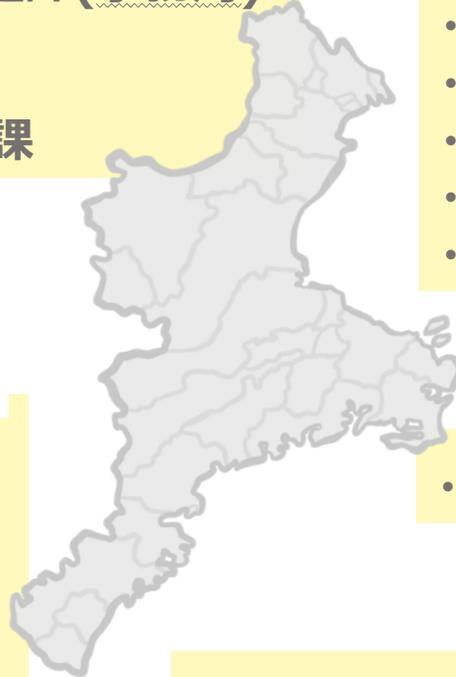
## 構成員 県（3部局）、8市町、3労協法人、経済団体、労働団体

県が単独で事務局を持っている点は  
三重県の体制の特徴

### ◎雇用経済部 障がい者雇用・就労促進課(事務局)

- …多様な人材の就労機会の創出に取り組む
- ・地域連携・交通部 地域づくり推進課
- ・南部地域振興局 南部地域振興企画課

### 三重県



### 市町

- ・津市 商業振興労政課
- ・四日市市 市民協働安全課
- ・松阪市 商工政策課
- ・名張市 協働のまちづくり推進室
- ・多気町 企画調整課
- ・明和町 産業振興課
- ・大台町 産業課
- ・大紀町 総務企画課

イベントの共催  
周知協力

講師・アドバイザー対応

### 労協

- ・OretachinoCamp  
労働者協同組合連合会
- ・労働者協同組合  
コモンウェーブ
- ・労働者協同組合  
ワーカーズコープみえ

### 経済団体

- ・三重県経営者協会

周知機会の提供

### 労働団体

- ・日本労働組合総連合会  
三重県連合会(連合三重)

# 事業実施内容

| 事業名称                 | R6・7 実施内容   | 目標                             | 実績                              |
|----------------------|---|--------------------------------|---------------------------------|
| ① 労協シンポジウム<br>(年度1回) | 第1部 講演「労協制度の概要」<br>第2部 パネルディスカッション<br>「労協法人の事例紹介」 | R6 30者<br>R7 30者               | R6 71者<br>R7 30者                |
| ② 労協ワークショップ          | 県内各地で、市町に企画段階から<br>相談しながら小規模に複数回実施。               | R6×5回 計40者<br>R7×10回 計80者      | R6 計45者<br>R7 計107者<br>(R8.1月末) |
| ③ ベンチマーク<br>(年度1回)   | 協議会の構成員で県外の先進事<br>例を視察。<br>R6 大阪府・兵庫県<br>R7 北海道   | —                              | R6 構成員 8名参加<br>R7 構成員 7名参加      |
| ④ 相談窓口及び<br>アドバイザー派遣 | R6 8/30 受付開始～<br>現在までほぼ通年で実施                      | (アドバイザー派遣数)<br>R6 6者<br>R7 15者 | R6 3者<br>R7 14者<br>(R8.1月末)     |

中間時点で最大の成果

# ① 労協シンポジウム（令和7年度）

- ・ワークショップよりも大きな規模で開催
- ・全国ネットワーク組織、他県の労協法人の方にも講師を依頼し、県内以外の先進事例も知る機会に

＜参加者＞ 開催地副町長、自治体議員、自治体職員、地域おこし協力隊、任意団体に活動する個人など

日時 7/26(土) 13:30~16:00  
会場 奥伊勢フォレストピア 交流会場  
(多気郡大台町園993番地/駐車場無料)  
定員 会場参加 40名 オンライン参加 500名

**第1部 講演**  
「労働者協同組合って何ですか？」  
講師 ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン 藤井さん

 1989年、生活クラブ生活協同組合に加入。  
2018年からワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン代表。  
1人1人が平等な権利と責任を持つワーカーズ・コレクティブ（協同労働）  
という働き方を実践し、地域社会への貢献をめざす活動に取り組んでいる。

**第2部 パネルディスカッション**  
ファシリテーター 日本労働者協同組合連合会 中野さん  
・ OretachinoCamp 労協連合会（四日市市） 樋口さん  
・ 労働者協同組合コモンウェブ（鈴鹿市） 山浦さん  
・ 労働者協同組合いわたツナガル 居場所ネットワーク（静岡県磐田市） 松本さん



## 【参加者の声】

(地域おこし協力隊)

・現在、地域おこし協力隊として活動中ですが地域の方と共同でこうした取り組みを考えて行きたいと思える内容でした。引き続き、設立についても詳しく学んでいきたいと思います。

(地域活動関係)

・第2の人生として、自分のやりたいことや夢を実現するための方法として、こういったやり方もあるのだと言うことを知りました。自分事が地域づくりにつながればやりがいも感じられると思います。

## ② 労協ワークショップ（令和7年度）

6/19

津市開催



行政職員向けに開催

参加者 15名

8/12

四日市市現場見学

Camping Specialist 労協

ソーシャルビジネスを学ぶ三重大生が  
研究対象として調査のため見学



参加者 12名

8/27

明和町開催

新しく協議会に参画した町で開催



参加者 15名

10/3

オンライン開催

南部地域企画担当者会議を  
サテライト会場に



参加者 20名

10/19

伊賀市開催

市民活動団体向け講座と  
同時開催



参加者 17名

11/19

名張市開催

まちづくり協議会の勉強会と  
して市と共催



参加者 15名

11/28

鈴鹿市現場見学

労協コモンウェーブ

フリースクールを運営する  
任意団体などが見学



参加者 13名

～主な参加者の属性～

市町職員、自治体議員、市民活動センター、地域づくり  
組織、地域おこし協力隊、任意団体、東海労働金庫、  
地元大学生など

# ③ベンチマーク（令和6・7年度）

R6



**労協うつわ&  
WCセンター事業団関西事業本部**  
(ケアワーカーによる理想とする支援の実現)



**大阪府庁**  
(独自事業・市町との連携)



**労協はんしんワーカーズコープ**  
(行政との連携)

R7



**WCセンター事業団北海道事業本部**  
(北海道労働金庫との連携)



**労働者協同組合フラヌイスコール**  
(事業性の低い分野での挑戦)

構成員の他、東海労働金庫や県議会議員の随行も

## ④相談窓口・アドバイザー派遣（令和7年度）

### アドバイザー派遣 実施件数 14件

県内労協法人がアドバイザーとなり、設立相談や講師対応を実施している

#### 【設立相談例】 ★3件ほど設立準備中のケースあり

- ・地域おこし協力隊のメンバーで中山間地域の農業を維持するために農業生産販売と体験を組み合わせた事業を行う労協の設立を検討
- ・ボランティアで引き受けている買い物支援や病院付き添い、家の片付けなど地域の役に立つ活動を継続していくため、無料ではなく仲間と事業にして運営していくことを検討
- ・地域に障がいのある子やその兄弟姉妹、家族と一緒に集まれるスペースがなく、同じ思いを持つコミュニティで常設の居場所を運営するための組織づくりの選択肢として労協を検討
- ・生協の活動で行っている居場所づくり活動を誰もが働ける就労の場づくり（高齢者見守りや清掃など）に拡大していく手法として労協設立を検討

#### 【セミナーや講義への出演依頼】

- ・セカンドキャリアを考える高年齢者向けセミナーで、新たな働き方の選択肢として紹介
- ・三重大学において、社会的な課題を解決するビジネスを学ぶ学生に対しての講演
- ・ひきこもり地域支援センターが実施する集いの場で、地域社会とつながるための選択肢として紹介

#### 【参加者の声】

- ・3人から設立でき、設立時に費用がかからない点で、法人設立のハードルが低い。
- ・自ら出資し、経営に参加し、労働に従事する「協同労働」という働き方には馴染みがないが、出資をしていることで社会的な信用が得られやすいのではないかと。
- ・話し合っ合意形成をはかる組織なので、代表者が代わっても持続していくことができそう。
- ・既に活動している法人に設立までに必要な準備や進め方を相談できて今後やるべきことが分かった。また、地域のために頑張っている人の話を聞いて意欲が湧いた。

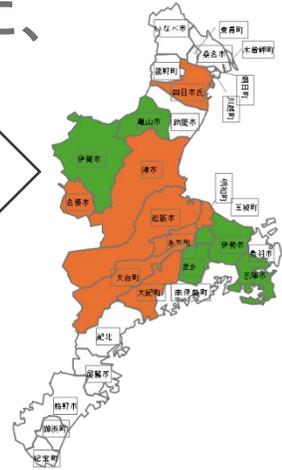
## 【課題 1】ネットワークの拡大

協議会がめざすところ

県全体で労協の活用可能性が広がっていくよう認知度の底上げ、可能性を広げられるネットワークの拡大

⇒**構成員以外の市町に対し個別訪問**による制度周知を継続するとともに、市民活動ボランティアセンターなど中間支援組織へのアプローチを強化する必要がある

|        |        |     |
|--------|--------|-----|
| 全29市町中 | 協議会構成員 | 8市町 |
|        | 今年度訪問  | 8市町 |



## 【課題 2】県内での新規設立事例がないこと

協議会がめざすところ

モデル事例となる労働者協同組合が設立されていくこと

⇒モデル事業開始後、県内での**新規設立にはつながっていない現状であるが**、アドバイザー派遣（1者あたり1回）後の個別的な支援が充実していれば動きが活発化する事例もあるのではないかと

⇒令和8年度新規事業として、計3回程度の伴走支援を予定

# 今後の取組について

| 事業名称               | R8 実施予定  |
|--------------------|--|
| 相談窓口及び<br>アドバイザー派遣 | ・引き続き、労協制度の紹介や、一定期間時間が空いた既利用者への案内を積極的に行い、 <b>法人設立につながる事例を発掘予定</b>  |
| 労協<br>ワークショップ      | 単独開催ではなく、地域づくり関係の既存会議や中間支援団体の実施するイベントとの <b>合同開催</b> をめざし関係づくりを進める  |
| 個別<br>ワークショップ      | 労協ワークショップ参加者やアドバイザー派遣利用者を対象に <b>1者に対し3回程度実施</b><br>1回目（導入）<br>2回目（検討）<br>3回目（実践・ <b>設立</b> ）<br><div data-bbox="1094 933 1984 1148" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">これまでの周知の成果として<br/><u>設立相談につながったケース</u><br/>を伴走支援</div> |
| ベンチマーク             | ・ <b>中国圏（島根、広島等）</b> で労協法人や協議会の参考となる取組を行っている団体を視察予定  |